# 【資料1】「R-Cloud Proxy」の設定方法まとめ

一般社団法人 全国農業会議所 農地情報公開システム運用保守推進共同事業体

#### はじめに

■本資料は農業委員会サポートシステムと全国データベースをLGWAN回線から利用するために必要な「R-Cloud Proxy」の接続設定方法とインターネット回線でのファイアウォールの設定方法の資料となります。

LGWAN接続設定の内容について、次のSTEP1~4に沿って作業を進めてください。

#### 用意する資料

- ・1-2\_【本紙】ネットワーク接続手順書\_20221209.pdf
- ・1-3\_【別紙】ネットワーク接続設定値\_20221209.pdf

STEP1:ネットワークの確認

STEP 2:ファイアウォールの設定

STEP3:プロキシの設定

STEP4:疎通確認

以下、資料「1-2\_ネットワーク接続手順書\_20221209.pdf」(以下、【本紙】と記載)の内容について、農業委員会等で必要となるポイントを記します。

STEP 1: ネットワーク環境の確認(【本紙】p.8~9)

農業委員会サポートシステムと全国データベースはLGWAN回線からでもインターネット回線からでもアクセスできます。

どちらの回線でアクセスするかによって、設定項目が異なります。

※どちらの回線からもアクセスしたい場合、両方の設定が必要です。

#### LGWAN回線からアクセスする場合の対応まとめ

LGWAN回線を利用して全国データベース(ワンデスクシステム)にアクセスする農業委員会等の対応 ⇒すでに農業委員会サポートシステムへ接続しているかどうかで対応が異なります。

#### (1) すでに農業委員会サポートシステムへの接続が完了している場合

OSTEP2:ファイアウォールの設定⇒対応不要

OSTEP3:プロキシの設定

- 1. Aパターン(パソコンのブラウザにプロキシ設定を行うパターン)⇒対応不要
- 2. Bパターン(市役所などの庁内で一括管理する、庁内プロキシー側で設定を行うパターン)⇒対応必要(本資料P11参照)
- 3. Cパターン(利用者端末にPACファイルを配信する形でプロキシ設定を行うパターン)⇒対応必要(本資料P12参照)

OSTEP4:疎通確認⇒プロキシ設定のパターン関係なく対応必要(本資料P13参照)

## (2) 農業委員会サポートシステムへの接続が完了していない(1から設定する)場合

OSTEP2:ファイアウォールの設定⇒対応必要(本資料P6参照)

OSTEP3:プロキシの設定

☆まずはどのパターンに当てはまるか確認

- 1. Aパターン(パソコンのブラウザにプロキシ設定を行うパターン)⇒対応必要(本資料P10参照)
- 2. Bパターン(市役所などの庁内で一括管理する、庁内プロキシー側で設定を行うパターン)⇒対応必要(本資料P11参照)
- 3. Cパターン(利用者端末にPACファイルを配信する形でプロキシ設定を行うパターン)⇒対応必要(本資料P12参照)

OSTEP4:疎通確認⇒プロキシ設定のパターン関係なく対応必要(本資料P13参照)

#### インターネット回線からアクセスする場合の対応まとめ

インターネット回線を利用して全国データベース(ワンデスクシステム)にアクセスする農業委員会等の対応 ⇒ファイアウォールの接続設定が必要かどうかで対応が異なります。

## (1)ファイアウォールの接続が必要な場合

1) 全国データベースの本番環境を利用する

OSTEP2:ファイアウォールの設定⇒対応必要(本資料P7参照)

OSTEP4:疎通確認⇒対応必要(本資料P14参照)

2) 全国データベースの研修環境を利用する

OSTEP2:ファイアウォールの設定⇒対応必要(本資料P8参照)

OSTEP4:疎通確認⇒対応必要(本資料P15参照)

### (2) ファイアウォールの接続が不要な場合

対応不要

# (参考) 全国データベースの各種システムについて

全国データベースは下記2つのシステムを合わせた総称となります。

⇒農業委員会等は「ワンデスクシステム (ods.alis-system.jp)」への接続設定を行ってください。

#### 表:全国データベースの各種システム

システム名	ドメイン名	システムの利用方法	主な利用者
ワンデスクシステム (LGWAN/インターネッ ト利用)	ods.alis-system.jp	①タブレット等から登録された意向を確認する ②最適活動関係の入力や確認を行う ・様式1の入力 ・様式2 (活動記録簿)の確認、修正、入力 ・様式3の入力等 ③不在地主等からの相談対応 等	・農業委員会事務局 ・農業委員 ・農地利用最適化推進委員 ・関係機関等(①のみ利用)
意向登録サイト (インターネット利用)	irs.alis-system.jp	OWEBアンケートでの意向登録 O農地に関する相談(問い合わせフォーム)	農家(不在地主)

※これとは別にワンデスクシステムについては、<u>インターネット回線で利用できる研修用環境(デモサイト)</u>があります。

## STEP 2: ファイアウォールの設定(【本紙】p.10~12)

●STEP1でLGWANを選択した場合(農業委員会サポートシステム・全国データベースの本番環境を利用する場合) 「1-3\_【別紙】ネットワーク接続設定値\_20221209.pdf」p.3に記載のドメイン向けの通信を許可設定にする必要があります。同資料p.4~7に記載のファイアウォールの設定については、P3と同じ内容となっております。

#### LGWANからの接続設定値 (1)

関係者外秘

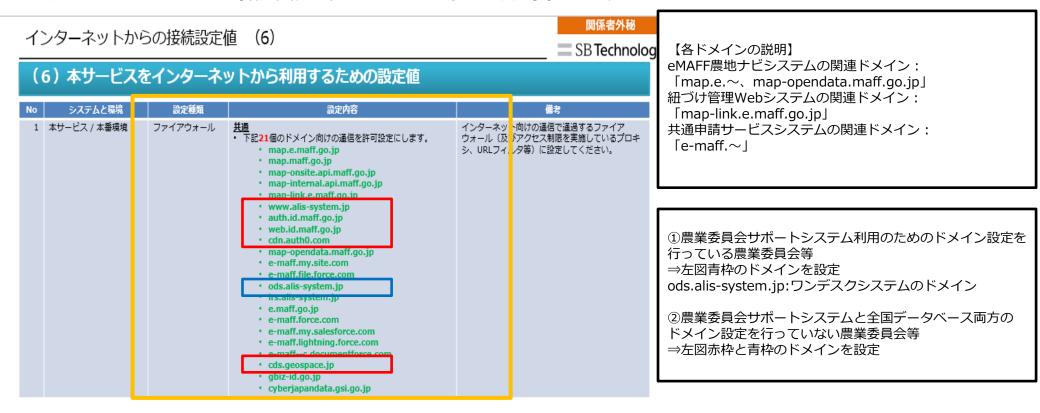
**SB Technology** 

#### (1) 本サービスをLGWANから利用するための設定値

No	システムと環境	設定種類	設定内容	備考
1	本サービス / 本番環境	ファイアウォール	<u>共通</u> 下記2個のアドレス宛通信を許可設定にします。 - IP:61.212.143.65 - cds-lgwan.bhc.asp.lgwan.jp - ポート:HTTPS(443)	LGWAN接続時に経由しているファイアウォール (及びアクセス制限を実施しているプロキシ、 URLフィルタ等)に設定してください。
2		プロキシ設定	プラウザに設定する場合  プロキシサーバ: 61.212.143.65  ボート: HTTPS(443)  以下ドメインへのアクセスは上記プロキシサーバ宛にならないよう、ブラウザのプロキシ設定にて除外してください。  cds-lgwan.bhc.asp.lgwan.jp  庁内プロキシ、およびプロキシ自動構成スクリプト (PAC) に設定する場合  下記15個のドメイン向けの通信を、上位プロキシ(61.212.143.65)宛として設定してください。  map-lg.e.maff.go.jp  map-atlas-lg.e.maff.go.jp  map-link-lg.e.maff.go.jp  www-lg.alis-system.jp  auth.lg.id.maff.go.jp  test.lg.id.maff.go.jp  e-maff.my.site.com  e-maff.file.force.com  ods-lg.alis-system.jp  e-maff.florce.com  e-maff.florce.com  e-maff.my.salesforce.com  e-maff.my.salesforce.com  e-maff.my.salesforce.com  e-maff.my.salesforce.com  e-maff.my.salesforce.com  e-maff.my.salesforce.com  e-maff.lightning.force.com  e-maffc.documentforce.com	ブラウザに設定する場合は他のWebシステムへアクセスできなくなる可能性があります。他のWebシステムを利用する際は設定を解除してください。  rpnプロキシ及び、プロキシ自動構成スクリプト (PAC)を利用する際は、既存の設定に影響が出ないように注意してください。

## STEP 2:ファイアウォールの設定(【本紙】p.10~12)

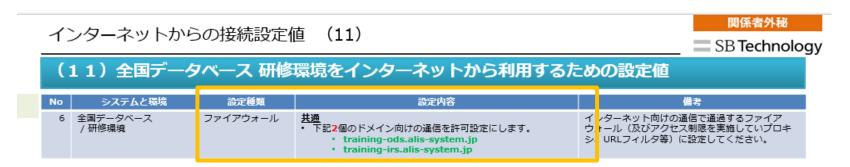
- ●STEP1でインターネットを選択した場合(農業委員会サポートシステム・全国データベースの本番環境を利用する場合)
- ・ファイアウォールによる接続制限や閲覧サイトの制限を行っている場合、「1-3\_【別紙】ネットワーク接続設定値 \_20221209.pdf」p.9に記載のドメイン向けの通信を許可設定にする必要があります。またp.10~13に記載のドメインに ついては農業委員会サポートシステムと全国データベースのへのアクセスに限っては必須ではありません。
- ・ファイアウォールによる接続制限を行っていない場合、設定変更の必要はありません。



Copyright (C) SB Technology Corp. All rights reserved.

# STEP 2:ファイアウォールの設定(【本紙】p.10~12)

- ●STEP1でインターネットを選択した場合(全国データベース研修用環境の利用)
- ・ファイアウォールによる接続制限や閲覧サイトの制限を行っている場合、「 1-3\_ 【別紙】ネットワーク接続設定値 20221209.pdf」p.14に記載のドメイン向けの通信を許可設定にする必要があります。
- ・ファイアウォールによる接続制限を行っていない場合、設定変更の必要はありません。
- 全国データベースの研修環境(デモサイト)はインターネット回線でのみ利用可能です。



# STEP3: プロキシの設定(【本紙】p.13~83)

※インターネット回線からアクセスする場合、この設定は不要です。

プロキシとは、LGWAN端末が、インターネット上にある農業委員会サポートシステムと全国データベースに接続するためにネットワークの設定を行うもので、 下記3つのパターン(1-2\_【本紙】ネットワーク接続手順書 \_20221209.pdfのp.15~16参照)に分かれます。農業委員会等のネットワークが、どのパターンにあたるのかそれぞれの情報部局などに確認してください。

- 1. Aパターン(パソコンのブラウザにプロキシ設定を行うパターン)
- 2. Bパターン(市役所などの庁内で一括管理する、庁内プロキシー側で設定を行うパターン)
- 3. Cパターン(利用者端末にPACファイルを配信する形でプロキシ設定を行うパターン)

STEP 3-1: Aパターンかどうかをチェックする(【本紙】p. $15\sim16$ )

最初に、Aパターンかどうかをチェックください。

チェック方法と致しましては以下になります。

- ・情報部局などに確認し、LGWAN端末のプロキシのネットワーク設定は庁内で一括管理しているのか? (庁内で一括管理されている場合はBターン)
- ・庁内で一括されておらず、各端末のブラウザにプロキシ設定を行っている、と判明した場合はAパターンとなる。
- ・庁内で一括管理も、ブラウザのプロキシ設定を行っていない場合は、Cパターンとなる。

- 1. Aパターン(パソコンのブラウザにプロキシ設定を行うパターン)
- 2. Bパターン(市役所などの庁内で一括管理する、庁内プロキシー側で設定を行うパターン)
- 3. Cパターン(利用者端末にPACファイルを配信する形でプロキシ設定を行うパターン)

## STEP3-2:Aパターンだった場合(【本紙】p.17~31)

Aパターンは、<u>LGWAN端末のMicrosoft Edge、またはGoogle Chromeブラウザ</u>にプロキシ設定を行うタイプとなります。

本書の記載通りに、MicrosoftEdge、またはGoogle Chromeブラウザのショートカットを作成し、プロキシ設定を行ってください。ブラウザにプロキシ設定する入力値は、下のオレンジ枠の箇所となります。

※Aパターンですでに農業委員会サポートシステムに接続設定している場合は、全国データベースの利用に際しての 再設定は不要



- 1. Aパターン(パソコンのブラウザにプロキシ設定を行うパターン)
- 2. Bパターン(市役所などの庁内で一括管理する、庁内プロキシー側で設定を行うパターン)
- 3. Cパターン(利用者端末にPACファイルを配信する形でプロキシ設定を行うパターン)

## STEP 3 - 3:Bパターンだった場合(【本紙】p.56~57)

Bパターンは、LGWAN端末のプロキシなどのネットワーク設定が、庁内で一括管理されているタイプとなります。 情報部局様に資料を共有し、ご対応頂くようにお願いしてください。

「1-3\_【別紙】ネットワーク接続設定値\_20221209.pdf」p.3の下のオレンジ枠の箇所を、庁内プロキシ設定に追加してください。同資料p.4~7に記載の設定については農業委員会サポートシステムと全国データベースへのアクセスに限っては必須ではありません。

#### LGWANからの接続設定値 (1)

SBTechnology

#### (1) 本サービスをLGWANから利用するための設定値

No	システムと環境	設定種類	設定内容	備者
	本サービス / 本番環境	ファイアウォール	接通 下記2個のアドレス宛通信を許可設定にします。 ・ IP: 61.212.143.65 ・ cds-lgwan.bhc.asp.lgwan.jp ・ ボート: HTTPS(443)	LGWAN接続時に採由しているファイアウオール (及びアクセス制限を実施しているプロキシ、 URLフィルタ等)に設定してください。
2		ブロキシ設定	<b>ブラウザに設定する場合</b> ・ プロキシサーバ: 61.212.143.65  ・ ポート: HTTPS(443)  ・ 以下ドメインへのアクセスは上記プロキシサーバ宛にならないよう、ブラウザのプロキシ設定にて除外してください。	ブラウザに設定する場合は他のWebシステムへアクセスできなくなる可能性があります。他のWebシステムを利用する際は設定を解除してください。 庁内フロキシ及び、ブロキシ自動構成スクリプト (PAC)を利用する際は、既存の設定に影響が出いように注意してください。
			庁内プロキシ、およびプロキシ自動構成スクリプト (PAC) に設定する場合   下記15個のドメイン向けの通信を、上位プロキシ(61.212.143.65)宛として設定してください。   map-lg.e.maff.go.jp   map-atlas-lg.e.maff.go.jp   map-link-lg.e.maff.go.jp   map-link-lg.e.maff.go.gp   map-link-lg.e.maff.go.gp   map-link-lg.e.maff.go.gp   map-link-lg.e.maff.go.gp   map-link-lg.e.maff.go.gp   map-link-lg.e.maff.go.gp   map-link-lg.e.maff.go.gp   map-link-lg.e.maff.go.gp   map-link-lg.e.maff.go.gp   map-link-lg.e.maff.go.jp   map-link	

〇農業委員会サポートシステムと全国データベースを利用する場合のみに限る場合は、下図の7個のドメイン向けの通信を設定してください。

ただし、共通申請サービス等を他部局で利用する場合は協 議の上、その他のドメイン向けの通信設定を行ってください。

- map-lg.e.maff.go.jp
- map-atlas-lg.e.maff.go.jp
- map-lg.api.maff.go.jp
- map-link-lg.e.maff.go.jp
- www-lg.alis-system.jp
- auth.lq.id.maff.qo.jp
- ods-lg.alis-system.jp

既にLGWAN回線で農業委員会サポートシステム を利用できている場合は赤枠のみ接続設定が必要。

Copyright (C) SB Technology Corp. All rights reserved.

- 1. Aパターン(パソコンのブラウザにプロキシ設定を行うパターン)
- 2. Bパターン(市役所などの庁内で一括管理する、庁内プロキシー側で設定を行うパターン)
- 3. Cパターン(利用者端末にPACファイルを配信する形でプロキシ設定を行うパターン)

STEP 3 - 4:Cパターンだった場合(【本紙】p.58~83)

Cパターンは、LGWAN端末にPACファイルを配信する形でプロキシ設定を行うタイプとなります。

情報部局に資料を共有し、対応頂くようにお願いしてください。

「1-3\_【別紙】ネットワーク接続設定値\_20221209.pdf」p.3の下のオレンジ枠の箇所を、PACファイルに設定追加してください。同資料p.4~7に記載の設定については農業委員会サポートシステムと全国データベースへのアクセスに限っては必須ではありません。



〇農業委員会サポートシステムと全国データベースを利用する場合のみに限る場合は、下図の7個のドメイン向けの通信を設定してください。

ただし、共通申請サービス等を他部局で利用する場合は協 議の上、その他のドメイン向けの通信設定を行ってください。

- map-lg.e.maff.go.jp
- map-atlas-lg.e.maff.go.jp
- map-lg.api.maff.go.jp
- map-link-lg.e.maff.go.jp
- www-lg.alis-system.jp
- auth.lq.id.maff.qo.jp
- ods-lg.alis-system.jp

既にLGWAN回線で農業委員会サポートシステム を利用できている場合は赤枠のみ接続設定が必要。

Copyright (C) SB Technology Corp. All rights reserved.

STEP4: 疎通確認(【本紙】p.87~89) ※農業委員会サポートシステム

STEP 3:までの設定を行った後、農業委員会サポートシステムにアクセスが可能であるか、疎通確認をしてください。

(1) LGWAN回線から農業委員会サポートシステムへログイン予定



## ■農業委員会サポートシステム

ログイン画面のイメージ図



(2) インターネット回線から農業委員会サポートシステムへログイン予定

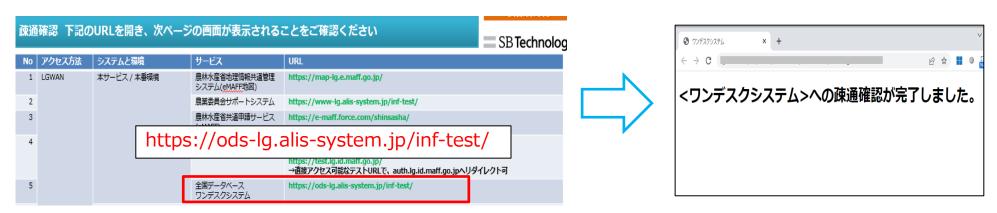


- ※疎通がされていない場合、農業委員会サポートシステムの画面が開きません。
- ※どちらの回線からも農業委員会サポートシステムにアクセスしたい場合、両方の疎通確認が必要です。

STEP4: 疎通確認(【本紙】p.87~89)※全国データベース(ワンデスクシステム)

STEP 3:までの設定を行った後、全国データベース(ワンデスクシステム)にアクセスが可能であるか、疎通確認をしてください。

(1) LGWAN回線から全国データベース(ワンデスクシステム)へログイン予定



(2) インターネット回線から全国データベース(ワンデスクシステム)へ口グイン予定



- ※疎通がされていない場合、全国データベース(ワンデスクシステム)の画面が開きません。
- ※どちらの回線からも全国データベース(ワンデスクシステム)にアクセスしたい場合、両方の疎通確認が必要です。

STEP4: 疎通確認(資料記載なし)※全国データベース(ワンデスクシステム)研修用環境

STEP 3: までの設定を行った後、最後に、農業委員会サポートシステムにアクセスが可能であるか、疎通確認をしてください。

(1) インターネット回線から全国データベース(ワンデスクシステム)へ疎通確認



- ※疎通がされていない場合、全国データベース(ワンデスクシステム)の画面が開きません。
- ※研修環境はインターネット回線のみの接続となります。